資料１

空き家の発生予防と適切な管理の推進

要因	属性 （支援の必要度合いと代表的なイメージ）		空き家の発生に対する予防策
人	元気な高齢者、夫婦健在		【所有者が主たる対象】 (ex)人生設計、終活 (ex)相続登記 (ex)後見人制度 (ex)有効活用
	支援・介護を要する高齢者、単身居住		【所有者とその子どもが対象】 (ex)家財整理 (ex)親族間あるいは後見人との話し合い
	入院・施設入所した高齢者（自宅は空き家）		【所有者の子どもが主たる対象】 ⇒適切な管理の推進
建物	戸建て	新耐震	居住性・物件価値の維持・メンテナンスについての助言・啓発
		旧耐震	物件の診断、耐震性・安全性の向上についての助言・指導
	共同住宅		・管理組合に対する助言・啓発 ・管理組合を通じて住民へ助言・啓蒙 （今後の課題であり、県と連携して対応）
立地 ・道路 ・交通 ・高低差など			

それでも空き家になったら・・・・

管理不全とならないための方策
所有者自身で管理 ⇒・空き家の見守りサービス ・専門業者の紹介 （草木の剪定、家財整理など）
利活用・流通促進 ⇒・官民連携スキームの構築 ・地域活用（庁内WGにて検討中）
管理不全の空き家の解消 （建築課・消防などで検討中）